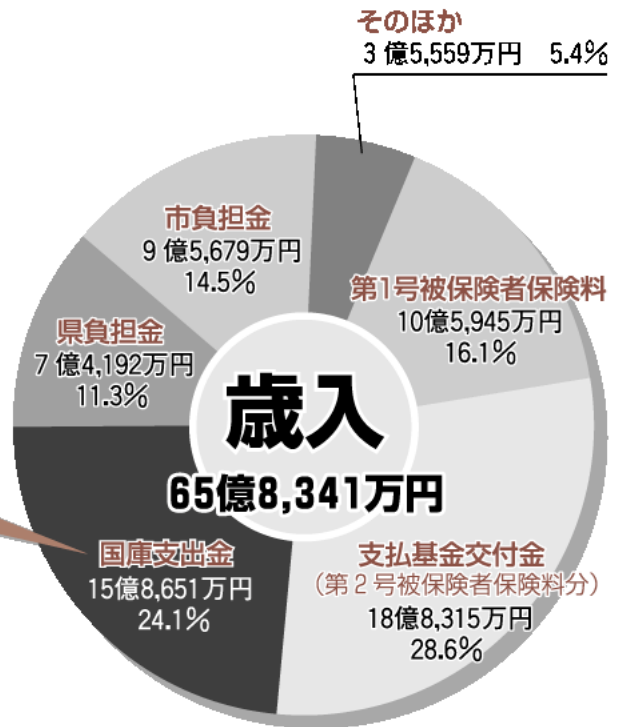


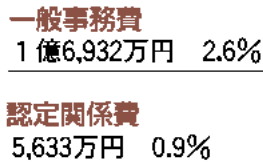
平成16年度決算

# 介護保険

介護保険サービス利用者は年々増加しています。介護保険制度は始まってから5年が経過し、この間要介護（要支援）の認定を受けてサービスを利用する人は年々増加し、平成12年10月の3,227人から、昨年10月には4,688人になりました。なかでも軽度認定者が著しく増えています。認定者が増加することで介護サービス利用にかかる費用も年々増加しています。



約半分が公費（税金など）で賄われています



支出のほとんどが要介護（要支援）者が利用する介護サービスの費用に支払われています

## 介護サービスを上手に利用してください

介護サービス利用にあたっては、利用者自身が主体となり、介護サービスによってどんな生活を送りたいかなどの目標をしっかりと持つことが重要です。利用している介護サービスが自分にとって自立に向けたサービスになっているか、ケアマネジャーと相談して見直しをしましょう。

**問い合わせ先** 介護保険室(市役所1階7番窓口) ☎32-2070

## 4月からサービスが見直されます

昨年の介護保険法改正により、今年4月から、従来の介護サービス重視型から介護予防サービス重視型に大きく見直されます。また、住み慣れた地域で生活を続けられるよう、地域密着型サービスを新たに提供します。こうしたサービスを提供することで、住み慣れた地域で質の高いサービスを確保する地域支援体制を充実させます。

平成16年度決算

# 国民健康保険

みなさんの医療費は、納めていただいている保険料に大きくかかわっています。掛かり付けのお医者さんは決まっていますか？お医者さんの指示を守り生活習慣を見直すなど、みんなで病気の予防に努めましょう。

**問い合わせ先** 保険年金課（市役所1階6番窓口）  
☎32-2071

市一般会計などから  
9億6,396万円 11.2%

ほかの保険制度から  
17億719万円  
19.9%



## 歳入

85億8,185万円

保険料  
25億9,432万円  
30.2%

国から  
30億420万円  
35.0%

そのほか  
3億1,218万円 3.7%

諸経費  
2,208万円 0.3%

退職被保険者（保険証の表紙に②の表示がある人）の医療費については退職医療制度により現役時代に加入した保険（健康保険など）からお金が交付されています

一般保険者への  
医療費給付など  
38億4,312万円  
45.1%

療養にかかる給付

## 歳出

85億3,219万円

退職被保険者  
への給付など  
19億2,693万円  
22.6%

老人保健制度  
への拠出  
17億8,674万円  
20.9%

介護保険制度への拠出  
3億9,550万円 4.6%

そのほか  
5億5,782万円 6.5%

療養給付金支払準備基金（安定した国民健康保険制度を運営するための積立金）からの繰入金

「愛の献血」にご協力を

とき: 2月24日(金) ところ: 久米保健センター（午前10時30分～午後1時）、市役所本庁舎（午前10時～11時、午後0時30分～3時）  
問い合わせ先: 健康増進課 ☎32-2069